

入学について

Q 大学や他の専門学校と併願は可能ですか？

A 出願後約1ヶ月以内に入学金・学費の納入となるため、単願のみの受付となります。

Q 現在、仕事をしています。転職を目指したい場合も通えますか？

A 本校には20代・30代の方も在籍しており、転職を目指して知識や技術を身につけています。デザイン分野での就職には作品が重視されるため、年齢的なハンディは少ないようです。

Q 美術やデザインの経験がなくても大丈夫ですか？

A 最近では美術科目のない高校が増え、部活動も運動部・吹奏楽部出身などといった美術未経験の方が多く入学しています。ですが、「デザインを勉強したい」という意欲をもって取り組みれば大丈夫です。bisenは初歩的な段階から一步一步確実に技術が身につくカリキュラムで未経験の方をサポートします。

Q 入学後に専攻を変えることはできますか？

A 原則、入学後に他の専攻へ移ることはできません。ただし、希望先の専攻の空き状況によっては変更できる場合もありますが、その際には足りない教科書や用具を購入する必要があります。体験入学などのイベントへ参加し、出願する専攻を入学前にしっかりと決めることをオススメします。

Q 入学前にパソコンの購入が必要ですか？

A デザインに関わる仕事では、パソコンを使いこなす力は不可欠です。本校では、全専攻のカリキュラムにパソコンの授業が組まれています。また、学科ごとにパソコンが整備され、放課後の使用も可能です。自分で購入する予定があれば、専攻ごとに適正な機種や必要なソフトが違いますので、入学後に担任に相談してからの購入でも遅くありません。

Q 学食はありますか？

A はい。本校には学生食堂があり、昼休みの時間帯に利用することができます。また、温かく栄養バランスの取れた昼食を格安の年間70,000円(税込)で食べられる「年間会員制度ランチメンバー」もございます。
※「年間会員制度ランチメンバー」の案内は2019年1月下旬以降にお送りします。会員は60名限定(先着順)となります。

Q 外国籍でも入学できますか？

A 本校は外国籍の方の入学は許可していません。日本人と同等の扱いとなる「日本に永住権を持つ」外国人の方のみ入学審査を受けられる場合があります。詳細は入学センター(0120-5888-96)まで、お問い合わせください。

学費について

Q 学費に日本学生支援機構の奨学金を考えているのですが？

A 高校3年生の春に各高校で説明会があります。奨学金が必要な方は高校で予約採用枠にお申込みください。ただし、奨学金が振り込まれるのは、入学後5月下旬からとなります。入学前に資金が必要な方は、国の教育ローンなど他の制度をご利用ください。

Q 学費に国の教育ローンを考えているのですが？

A 出願前に申込み、入学前にお金が振り込まれるので、入学金や学費納入金などに利用できます。ただし、融資を受けるためには審査がありますので、お早目に各支店窓口または日本政策金融公庫のコールセンターへ直接ご相談ください。
日本政策金融公庫などの教育ローンでは、申請時または契約時に本校の合格を証明する書類が必要になる場合がありますので、その旨を確認し、必要な場合は早めに出願してください。

Q 母子父子寡婦福祉資金だけで、入学は可能ですか？

A 入学前に利用できる「就学支度資金」は学費として充当することができないため、母子父子寡婦福祉資金だけでは入学できません。不足分を自己資金で準備していただく必要があります。

学費サポート制度

美専学園 自立進学応援制度

日本学生支援機構奨学金を利用して、学費(授業料・施設費)を入学後に月々分割納入する制度です。
入学前納入額265,000円(入学金、学生諸費、校友会終身会費、教科書・用具セット購入費)で本校へ入学できます。

■利用条件

- 日本学生支援機構の第二種奨学金を高校在学中に予約申請し、「採用候補者決定通知」を受理していること
- 奨学金申請額が月額10万円以上であること(入学時特別増額貸与奨学金の併用可)
- 入学前納入額265,000円の準備ができていていること
※利用希望者は出願前に本校入学センター(0120-5888-96)までお問い合わせください

■申請手順

- ① 高校3年次に第二種奨学金(10万円以上)の予約採用に申込み
- ② 日本学生支援機構より採用候補者決定通知を受理
- ③ 出願前に本校入学センターに自立進学応援制度の利用を申請
- ④ 本校より自立進学応援制度利用決定通知を受理
- ⑤ 出願
- ⑥ 出願書類を審査の上、入学可否を決定
- ⑦ 入学前納入額265,000円を指定日までに納入
- ⑧ 入学

■入学後の納入スケジュール

[単位:円]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1年次	—	168,000	83,000	83,000	83,000	83,000	83,000	83,000	83,000	83,000	83,000	—	1年次分(5月~2月) ※奨学金の振込は 入学後5月から
2年次	168,000	83,000	83,000	83,000	83,000	83,000	83,000	83,000	83,000	83,000	—	—	2年次分(4月~1月)

日本学生支援機構奨学金

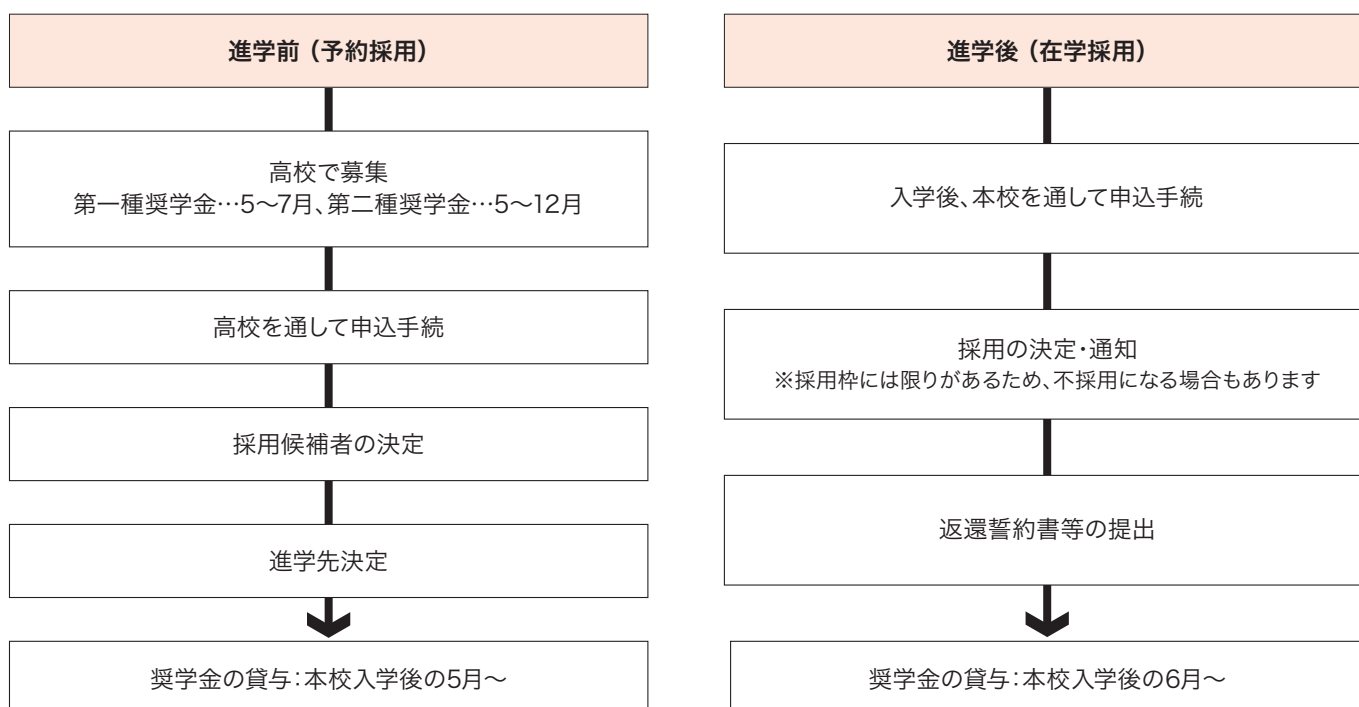
経済的理由で修学が困難な方に対して、日本学生支援機構が希望者の中から選考の上、学資を貸与する制度です。

■申込方法

- 在籍する高等学校を通して申込み「予約採用」
- 本校入学後に申込み「在学採用」
※まずは「予約採用」(高校3年次)にお申込みください。進学先が未決定でもお申込みできます。

「予約採用」の申込みは「美専学園 自立進学応援制度」の利用条件のひとつです。詳細は本ページ上記をご参照ください。

■奨学金手続の流れ



■募集基準・貸与金額等（予約採用）

	第一種奨学金（無利息）	第二種奨学金（利息付）
基準	①高校の成績が5段階評価で平均3.5以上の人 他 ②収入・所得の目安	①高校の成績が平均水準以上と認められる人 他 ②収入・所得の目安
貸与月額	自宅通学:53,000円または20,000円・30,000円・40,000円 自宅外通学:60,000円または20,000円・30,000円・40,000円・50,000円	月額2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12万円から選択 ※第一種奨学金との併用も可能です
利息	無利息	年利3%を上限（在学中は無利息）
返還方法	原則として月賦で返還。自動口座引落	
返還期間	卒業後7カ月目から15年程度（返還回数は貸与金額により決定）	

※在学採用も上記と同様ですが、学力基準と基準上限額が少し変わります。

■よくある質問（予約採用）

Q	入学一時金等の貸付はありますか？
A	第一種、第二種とも、初回振込時の月額に10万円・20万円・30万円・40万円・50万円の利息付奨学金を増額して申し込める「入学時特別増額貸与奨学金」があります。ただし日本政策金融公庫の教育ローン貸付を受けられない場合など、資格条件があります。

Q	高校生以外で予約採用に申込みますか？
A	①高校卒業後2年以内で大学・短大・専修学校に未入学または②高等学校卒業程度認定試験(旧大検)合格者の方は可能です。ただし、高校等で採用枠が異なります。必ず①の方は出身高校、②の方は日本学生支援機構にご確認下さい。

その他の教育ローン・貸付制度・提携教育ローン

●国の教育ローン（日本政策金融公庫）

融資金額：350万円以内 返済期間：15年以内（元金据置制度あり） 利率：年1.76%（平成30年2月27日現在）
お問い合わせ：日本政策金融公庫教育ローンコールセンター 0570-008656（平日 9:00～21:00/土曜日 9:00～17:00）
※詳細は上記までお問合せください。

●生活福祉資金貸付制度

修学費用について他の貸付制度を利用できない方、または他の制度を利用しても不足が生じる方で、世帯収入が一定基準以下の方が利用できます。ご相談・お申込みは地区の民生委員、または市区町村社会福祉協議会にお問合せ下さい。

●母子父子寡婦福祉資金

ひとり親家庭の父母等が児童の就学などで資金が必要になったとき、都道府県、指定都市または中核市から無利子で貸付を受けられる資金です。詳細は貸付を受ける各市長村の福祉関係部署にお問合せ下さい。

※各市長村にも独自の奨学制度があります。お住まいの市役所・役場にご相談下さい。

●オリエンテーション

融資金額：10万円以上、500万円以下（ご利用残高合計）
※1回のご利用金額は募集要項等に記載された金額以内
対象学費：入学金・授業料・教材費・実習費等、本校入学に必要な学費
学費サポートデスク 0120-517-325（平日・土日祝 受付時間9:30～17:30）
※詳細は上記までお問合せください。